

キャンパスで選挙啓発

高経大生 チラシとマスク配布



チラシとマスクを配りながら、学生に衆院選を周知する投票ファクトリーのメンバー

2021. 10. 29. 上毛新聞 社会面

2021

衆院選

衆院選の投票票日を間近に控え、高崎経済大の学生でつくる選挙啓発団体「T CUE投票ファクトリー」の2年生4人が28日、高崎市の同大構内で、啓発用のチラシとマスクを配りながら投票を呼び掛けた。

昼休みの時間を利用し、「31日は衆院選の投票日です。投票してください」と、キャンパスを歩き交う学生に周知した。

同団体は若者の投票率向上を目指し、選挙前を中心にさまざまな啓発活動を行っている。今回の衆院選では、2年のメンバーが群馬4区の候補者にインタビューし、若者向けの政策や学生へのPRを収録した動画を会員制交流サイト（SNS）で配信した。

同団体副代表の黒部駿介さん（2年）は「自分たちの一票で国を変えることができる。ぜひ、投票に行つて」と話していた。

（臂真里緒）